

STAY GOLD



令和6年9月2日(月)
岐阜県立羽島高等学校 第1学年 学年会

第5号

立志・好学・節度
勇健・創造

甲子園のビデオ判定の導入に賛成しますか？

早いもので夏季休業が終わり、日常が戻ってきました。まだまだ暑い日が続きますから熱中症等にも気をつけてくださいね。

今年の夏も、総文祭やインターハイでの各方面での熱戦があり、テレビでは甲子園が放送されました。さらにはオリンピックイヤーの今年はパリオリンピックが放送され見ただけでドキドキできてとても楽しかったですよね。

当たり前ですがスポーツにはルールがあり、審判がいなければ成り立たないものがほとんどです。審判も人間ですから、見間違え・勘違いをして疑惑の判定をしてしまうことがあります。それを受けて納得できない選手や監督が判定に対して審判に猛抗議していたり、見ていた人たちがSNSを賑わせていたりします。そういった背景があっただけで、テニスやプロ野球、バレーボール、サッカーなどビデオ判定導入が主流になりつつあります。しかし甲子園はまだ導入されていません。今年も少なからず疑惑の判定がありました。印象深いのは岐阜県代表の岐阜城北高校の初戦、奈良県代表の智辯(ちべん)学園との対戦し、1点リードの9回1死での守備でダブルプレーを決め、勝利したと思われましたが、1塁の判定はセーフになり、結果は延長の末敗れる形となり、ビデオ判定があればという声も少なくなかったわけです。しかし、高野連のなかではビデオ判定の導入の賛成・反対は割れているようです。

ビデオ判定にデメリットはあるのでしょうか。実は判定には少し時間がかかり、プレーを中断しなければならず流れが変わってしまいかねないがゆえに、競技性が少し変わってしまいます。これが大きなデメリットなのです。パリオリンピックの男子バレーボール準々決勝で日本はイタリアにマッチポイントを何度かつかみましたが、負けてしまいました。序盤から中盤は全体的には押していましたが、イタリアの監督が随所で(ビデオ判定の)リクエストを要求し、流れが何度も変わったのが印象的でした。これはあくまでイタリアが上手だったと言わざるを得ませんが、甲子園のような高校生が行う競技は特に判定の僅かな時間でもそれを機に流れが変わってしまいそうです。

さて、皆さんはビデオ判定の導入に賛成しますか？それとも反対しますか？

それ以外にも、日常に目を向けると皆さんから「体育館に冷房をつけるべき」「テニスコートにナイター設備をつけるべき」「除草剤は高いから大量に塩を撒いて草を枯らせるべき」と様々な意見をくれます。(中には実現できないものや止めておいた方がいいものもありますが。) いい意見にも必ずメリットやデメリットがあります。いつだって自分のアイデアは正しいと思いがちですが、よく考えてみると意外と間違いやデメリットがあるものです。いろいろな視点で物事を見られる大人になってください。

(2組正担任)

9月行事予定

日	曜	学校行事	日	曜	学校行事
1	日		16	月	敬老の日
2	月	月1256(5分短) 教育相談(午後)	17	火	月曜授業 考査発表 第2回安全点検
3	火	火3456(5分短)	18	水	5限:後期生徒会認証式 S16 6限:クラス役員選出 H24
4	水	5限:探究活動 S14 6限:命を守る訓練 H22	19	木	
5	木	身だしなみ検査(1年)	20	金	
6	金		21	土	
7	土		22	日	秋分の日 全商情報処理検定
8	日		23	月	振替休日
9	月		24	火	前期期末考査
10	火		25	水	
11	水	5限:進路ガイダンス S15 6限:後期生徒会役員選挙 H23	26	木	
12	木	身だしなみ再検査	27	金	
13	金	あいさつランドはしま	28	土	
14	土		29	日	羽島市総合防災訓練(午前)
15	日		30	月	期間休業

岐阜県立羽島高等学校

〒501-6241 羽島市竹鼻町梅ヶ枝町200-2

TEL:058-392-2500 FAX:058-391-7863

E-mail:c27318@gifu-net.ed.jp

URL <https://school.gifu-net.ed.jp/hasima-hs>

